

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【公表番号】特表2005-503410(P2005-503410A)

【公表日】平成17年2月3日(2005.2.3)

【年通号数】公開・登録公報2005-005

【出願番号】特願2003-528767(P2003-528767)

【国際特許分類】

C 0 7 C 253/10 (2006.01)

B 0 1 J 31/28 (2006.01)

C 0 7 C 255/04 (2006.01)

C 0 7 C 255/07 (2006.01)

C 0 7 B 61/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 253/10

B 0 1 J 31/28 Z

C 0 7 C 255/04

C 0 7 C 255/07

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【誤訳訂正書】

【提出日】平成20年6月25日(2008.6.25)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 4】

かかる化合物の例としては、トリフェニルホスフィン（モノメタナトリウムスルホネート）（TPPMsNa）、（5-ソジオカルボキシ-2-フリル）ジフェニルホスフィン又は（3-ソジオスルフィナトフェニル）ジフェニルホスフィンを挙げることができる。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 3

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 8 3】

以下の例において用いる略号は、次の意味を持つ：

c o d = 1, 5-シクロオクタジエン

e q = 当量

2 M 3 B N = 2-メチル-3-ブテンニトリル

2 M 2 B N = 2-メチル-2-ブテンニトリル

3 P N = 3-ペンテンニトリル

4 P N = 4-ペンテンニトリル

3 + 4 P N = 3 P N + 4 P N

D N = A D N + M G N + E S N

M G N = メチルグルタロニトリル

E S N = エチルスクシノニトリル

D C (Y) = ヒドロシアン化されるべき物質Yの転化率。これはYの出発時のモル数に対

する転化した Y のモル数の比に相当する。

$T Y (X)$ = 化合物 X の真の収率。これは X の最大モル数に対する生成した X のモル数の比に相当する。

$Y D (X)$ = 化合物 X についての選択性。これは $T Y (X)$ 対 $D C (Y)$ の比に相当する。

$L = \text{直鎖性} = Y D_{AdN} / Y D_{DN}$

GC = ガスクロマトグラフィー

$T P P M S N a$ = トリフェニルホスフィン (モノメタナトリウムスルホネート)

$P (P h)_2 P h S O_2 N a$ = (3-ソジオスルフィナトフェニル) ジフェニルホスフィン

$P (P h)_2 F u C O_2 N a$ = (5-ソジオカルボキシ-2-フリル) ジフェニルホスフィン

$B P h_3$ = トリフェニルボラン

$I n (C F_3 S O_3)_3$

$Z n P h_2$

$Z n (C F_3 S O_3)_2$